

こどもたちの教育環境を守ります。

保育所の受入枠を拡大! 送迎保育ステーション事業の実施!(政令市初)

保育所の待機児童を解消するために、JR垂水駅前の認可保育園に新たに送迎ステーションを設置し、登園した子どもを区内2ヶ所に新設する分園に送迎して、同駅周辺の待機児童の解消を実現。

更に保育所の新設、定員増等により約410名の受入枠を拡大。



学びの支援センターでの 保護者支援を拡充!

LDなどの発達しょうがいの児童・生徒のための「学びの支援センター」での相談は、

- ①医師の相談員も配置
- ②申し込みから相談日までの待つ期間を短縮
- ③再相談も可能に
- ④相談結果を学校経由で必ず保護者へ伝えることなどの保護者支援を拡充。



保育サービスを充実!

公立保育所の一時保育の拡充(2ヶ所→9ヶ所)、病(後)児保育の拡充(7ヶ所→8ヶ所)、保育所地域支援センターの拡充(7ヶ所→9ヶ所)

スクールカウンセラーの配置を拡充!

児童・生徒の心のケアを図るため、新たに小学校10校にスクールカウンセラーの配置を実現。

住みやすい街・快適な街へ!

市バスの省エネルギー対策を推進!

地球環境保護のため、環境に優しいこうべバイオガス(※)を使った市バスを1両から7両に増やし、ハイブリッドノンステップバスなどの導入を実現。

市バス・地下鉄関連施設のバリアフリー化を促進!

大型ノンステップバスを44両、大型ワンステップバスを3両増やし、新たに地下鉄名谷駅には、オストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)にも対応したトイレを設置。



こうべバイオガス施設



(※)こうべバイオガスは下水道から生まれたエネルギーであり、化石燃料に替えて使用(2,000㎡/日)することで年間に1,200tのCO₂排出を削減できる地球環境に優しい取り組みです。

東灘処理場の改築更新に併せて建設してきたこうべバイオガス活用設備が完成し、4月1日から本格的な供給が始まりました。供給先については、神戸市の関連では、市バス7台、ごみ収集車4台、下水汚泥の運搬車4台、民間事業者では、運輸関係の車両を中心に約50台の利用が見込まれています。

路上喫煙を禁止する 条例を制定!

危険な歩行喫煙を防止するため、従来あった条例を全面改訂し、罰則を設けた路上喫煙禁止地区(三宮・元町駅周辺)を指定した実効性のある「神戸市ばい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」の制定を実現。



平成20年10月より西神戸有料 道路(車~夢野間)が無料に!

西神戸有料道路(車~夢野間)の無料化とともに、山麓バイパスのE.T.C化と通行料の値下げを実現。



平成20年度
神戸市予算

公明党の要望が実現!!